

## 栗原市～第1層協議体～



高齢化に伴う「ニーズの増大」と「担い手の減少」を迎えているなか、住み慣れた地域でその人らしく元気に暮らしていくために、市内の多様な団体が集まり、今やっていることや無理なく今できることなどを話し合う場です

## 第1回栗原市地域支え合い推進会議

令和3年11月9日(火)に栗原市役所講堂で、令和3年度第1回地域支え合い推進会議を開催しました。

会議では、若柳地区の実例から「一人暮らし高齢者の通院や買い物ができるようになるためには」というテーマで話し合いが行われました。「第1層協議体で何かできることはないか?今ある既存の取り組みや地域で活動する団体を活用できないか?」など、無理なく今できることを検討しました。

何かできることはないかな?



会議の様子



## 意見内容

- ・介護人材の担い手不足が気になる。家事支援を求めている方が多く、そういった方に支え合いの仕組みづくりができないか。
- ・交通の足がない方のために、庭先で買い物ができたり、一緒に乗り合いで買い物ができるような取り組みはできないか。
- ・移動販売車や生協の移動店舗がある。
- ・通院だけでなく、病院内の付き添いも必要になると考えられる。
- ・ボランティアや有償ボランティアがあるといい。
- ・市のデマンドタクシーやバスがある。
- ・郵便配達員は配達時に地域の安心安全を守る役割がある。

## 第1層協議体構成員(任期:令和3年度～令和4年度)

- ①栗原市区長会連合会 ②栗原市老人クラブ連合会 ③社会福祉法人栗原市社会福祉協議会 ④公益社団法人栗原市シルバー人材センター
- ⑤新みやぎ農業協同組合 ⑥栗原ブロック商工会連絡協議会 ⑦みやぎ生活協同組合 ⑧栗原市民生委員児童委員協議会 ⑨栗原市連合婦人会
- ⑩栗原市ボランティア連絡協議会 ⑪一般社団法人栗原青年会議所 ⑫日本郵便株式会社 ⑬築館・志波姫地域包括支援センター
- ⑭若柳・金成地域包括支援センター ⑮栗駒・鶯沢地域包括支援センター
- ⑯瀬峰・高清水地域包括支援センター ⑰一迫・花山地域包括支援センター

## 『ひとり暮らし高齢者にフードドライブ』

## みやぎ生協 小野さん 老人クラブ連合会 大場さん

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り福祉団体などへ寄付する活動です。みやぎ生協では、安全面や賞味期限などを考慮し、その日に店舗で購入いただいたものを対象としています。

Qつながったきっかけは何ですか?

**小野さん** 1層会議終了後に、大場さんから、花山地区で生協の独居高齢者訪問で配る食品の調達について相談がありました。何か協力できる方法がないか、検討した結果みやぎ生協のフードドライブを提案。市内店舗では、フードドライブを行っていませんでしたが、こ～ぶ委員会が中心となり、市内の宅配エリアで食料を集め、届けることができました。今回は試験的な取り組みでしたが、今後は宅配エリアでもフードドライブができる形を検討中です。

**大場さん** 生活において、やはり食事が一番大切。地域でひとり暮らしをする高齢者に「忘れてないよ」ということを伝えたい。声をかけてもらうことが大事。花山で暮らす人がいつまでも花山で元気に暮らしてほしい。

Q今後取り組んでみたいことはありますか?

**大場さん** 花山で幹線道路から離れた家に住む高齢者は除雪の支援が必要。積雪を理由に花山から離れる方や施設入所せざるを得ない方もおり、除雪支援が必要と思う。

**小野さん** 栗原市こ～ぶ委員会会員は、高齢ですが、元気な方々が多く「何かしたい!」と意欲的な方が多いです。今後は、地域のお茶っ会などに、作り物や花飾りなど得意なことの講師として参加してもらい、地域で活躍してもらいたいです。



贈呈式の様子



つながるとできることも  
どんどん増えるね!

